

金沢 ショート ステイ ニュース 2025・夏

こんにちは！

金沢ショートステイセンターです。

暑い日が来たと思ったら、涼しい春に逆戻りの日が続いていましたが、どうやら梅雨が到来したようです。

今回は以前もご紹介した横浜市立富岡中学校の音楽会のご報告です。

当日の演奏曲は「上を向いて歩こう」「マツケンサンバ」「銀河鉄道スリーニン」とノリノリの曲ばかりで、手拍子とりズムで身体が自然と揺れてしまします。最後に全員で「ふるさと」合唱です。4回目となる今回はいつもにも増して素晴らしい演奏でした。

更に演奏前に生徒さん自身で考えられたご利用者の皆様との交流会の演目は、とにかく最高ゆ一言です。グループに分かれて、なじみのない楽器を音付きで紹介、テレビから抜けたようなアイドルダンス、ご利用様

大受けの後出しジャンケン等々、次から次へのアイデアに盛り上がりは最高潮でした。

その中でも何よりビックリしたのは、お一人のご利用者様の後出しジャンケンの速さと正確さです。

「凄くなんかないわ、普通よ。」

いやいや職員もすっかり脱帽です。



.....

施設では、年に数回の災害避難訓練を実施しています。

万が一の火災発生等による災害の発生時に、職員が適切な初動対応が出来るよう訓練するためです。

例えば施設内のいずれかの場所で火災が発生すると、感知器が反応し

消防局に自動通報されます。同時に館内では非常ベルの鳴響、誘導灯の点灯、エレベーターの停止、電子錠の解錠等の動きがあり、職員は初期消火・避難誘導・情報伝達の担当に分かれ、俊敏に動くことが求められます。

初期消火の訓練では消防ホースが想定以上に長く安心感があつた事、放水した時の水の勢いの強さに、腕がとられるような感覚で長い時間続けられるか不安がありました。

すかさず指導の消防士さんが、「私達が直ぐに駆けつけますから大丈夫ですよ。ここから消防署までは近いですからね。最初だけ頑張ってください。」と言われ、ほっとしました。

ご利用者の避難誘導は、又も緊張の一言です。非常放送を聞かれたご利用者様は、心が騒いでいつもの動きが出来ないかもしれません。

ペランダまでの誘導は、思ったより距離が長く感じられました。全員を誘導できたか、その確認が難しい事も分かりました。自分の目で確認できる範囲も限られ、他職員との連携と情報の把握が大切と実感しました。

「どうぞ本番が来ませんように。」
神様！心からお祈りしています。

医務室より

高齢者の便秘は、加齢により大腸や直腸肛門の機能が低下したり、筋力が落ちて便を押し出す力が弱くなる事で発生します。

その予防と対策として

・食事や水分をしっかりとって貰う。
便秘時には更に摂取して貰えるよう声掛けする。

・トイレ使用時には排便しやすい前傾姿勢を取ってもらう。(体の小さい人には踏台の使用もあり。)

以上の二点をしっかり実行して頂く事に依り、便秘の解消に繋がたいと思います。



本日のメニュー。

鶏肉の柚庵焼き、お吸い物、厚揚げの煮物、ヨーグルト。

金沢ショートステイセンター
横浜市金沢区能見台東2-2
☎045-790-1620